



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東  
 コード番号 6324 URL <https://www.hds.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丸山 顕 (TEL) 03-5471-7810  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,318	△20.0	214	△85.7	312	△79.2	181	△52.7
2020年3月期第1四半期	11,652	△29.1	1,504	△67.8	1,498	△69.0	382	△87.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,136百万円( —%) 2020年3月期第1四半期 △550百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	1.88	—
2020年3月期第1四半期	3.98	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	130,738	103,482	75.4
2020年3月期	127,427	102,297	76.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 98,583百万円 2020年3月期 97,408百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	10.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の期末配当金は未定です。配当予想額の公表が可能となった時点で開示する予定です。

### 3. 2021年3月期第2四半期の連結業績予想 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	17,300	△19.8	△600	—	△650	—	△550	—
								△5.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社の業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、第2四半期のみを公表することとし以降の予想は未定といたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	96,315,400株	2020年3月期	96,315,400株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	52,270株	2020年3月期	52,225株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	96,263,130株	2020年3月期1Q	96,263,175株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. その他 .....	10
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	10
(2) 海外売上高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)における当社グループの事業環境は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、世界の製造業が設備投資に慎重な姿勢が強まりました。生産現場における感染症対策として自動化・省人化の需要がある一方で、新型コロナウイルスによる先行き不透明感や経済活動の制限に加え、米中対立の激化など事業環境は予断を許さないものになっております。

用途別の売上高につきましては、前年同期比で、自動車やスマートフォン、家電などの生産自動化に使用される産業用ロボット向けが減少したことに加え、車載向け、その他一般産業機械向けなどの用途が減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比20.0%減少の93億18百万円となりました。

損益面につきましては、このような厳しい事業環境に対応するため、徹底した経費管理によるコスト削減に取り組んでまいりましたが、売上高の減少による影響を吸収するには至らず、営業利益は前年同期比85.7%減少の2億14百万円となりました。また、主に営業利益の減益に伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期比52.7%減少の1億81百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同期比17.1%減少の74億39百万円、メカトロニクス製品が同29.9%減少の18億78百万円で、売上高比率はそれぞれ、79.8%、20.2%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (日本)

当社グループのお客様や代理店各社における在庫調整の影響を受けたことに加え、新型コロナウイルスの影響による先行き不透明感の高まりや生産調整の影響により、産業用ロボット向けをはじめ、車載向け、その他一般産業機械向けなどの需要が減少し、売上高は前年同期比14.5%減少の50億35百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、減収の影響や減価償却の増加などにより、前年同期比35.7%減少の9億12百万円となりました。

#### (北米)

日本セグメントと同様にお客様における在庫調整の影響を受けたことに加え、新型コロナウイルスによるロックダウンの影響により、主にサービスロボット向けの需要が減少し、売上高は前年同期比28.4%減少の13億7百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、減収の影響により、前年同期比73.2%減少の97百万円となりました。

#### (欧州)

日本セグメントと同様にお客様における在庫調整の影響を受けたことに加え、新型コロナウイルスの影響による欧州経済の調整により、主に産業用ロボット向け、半導体製造装置向けの需要が減少し、売上高は前年同期比24.4%減少の29億75百万円となりました。また、減収の影響に加え、ハーモニック・ドライブ・エスイー株式取得時に計上した無形資産に係る償却費3億58百万円の負担により、46百万円のセグメント損失(経常損失)(前年同期はセグメント利益1億48百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて33億10百万円増加（前連結会計年度末比2.6%増）し、1,307億38百万円となりました。これは、保有する関係会社株式の時価が上昇したことにより、投資その他の資産が27億72百万円増加（前連結会計年度末比27.3%増）したことに加え、前四半期と比較して売上高が増加したことにより、受取手形及び売掛金が16億22百万円増加（前連結会計年度末比22.4%増）したことが主な要因です。

### (負債)

負債は、前連結会計年度末と比べて21億26百万円増加（前連結会計年度末比8.5%増）し、272億56百万円となりました。これは、繰延税金負債が8億66百万円増加（前連結会計年度末比9.3%増）したことに加え、前四半期と比較して生産高が増加したことにより、支払手形及び買掛金が5億90百万円増加（前連結会計年度末比40.1%増）したことが主な要因です。

### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べて11億84百万円増加（前連結会計年度末比1.2%増）し、1,034億82百万円となりました。これは、期末配当を実施したことにより、利益剰余金が7億81百万円減少（前連結会計年度末比1.4%減）した一方で、その他有価証券評価差額金が18億80百万円増加（前連結会計年度末比46.0%増）したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の76.4%から75.4%になりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため第1四半期累計期間のみ公表しておりましたが、第1四半期累計期間の実績に加え、足もとの受注動向などを勘案し、第2四半期累計期間について修正いたしました。詳細につきましては、本日（2020年8月7日）公表いたしました「2021年3月期 第1四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異、第2四半期累計期間の業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大や米中貿易摩擦の再燃の影響により世界的に設備投資動向の不透明感が高く、下半期の業績を見通すことが困難であることから引き続き未定といたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,554,409	19,904,863
受取手形及び売掛金	7,245,980	8,868,561
有価証券	16,260	12,831
商品及び製品	1,153,655	870,165
仕掛品	1,626,935	1,862,948
原材料及び貯蔵品	2,975,104	2,935,943
その他	3,438,103	3,125,777
貸倒引当金	△21,991	△21,930
流動資産合計	35,988,458	37,559,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,304,222	21,048,036
機械装置及び運搬具（純額）	15,246,079	14,848,315
その他（純額）	8,950,154	8,668,328
有形固定資産合計	45,500,456	44,564,680
無形固定資産		
のれん	10,779,567	10,756,972
ソフトウェア	377,521	350,569
顧客関係資産	19,416,055	19,375,357
技術資産	5,185,744	5,174,874
その他	32,995	37,247
無形固定資産合計	35,791,884	35,695,022
投資その他の資産		
投資有価証券	352,970	406,868
関係会社株式	8,256,305	10,945,381
退職給付に係る資産	984,306	994,300
繰延税金資産	420,973	446,100
その他	137,734	132,325
貸倒引当金	△5,600	△5,600
投資その他の資産合計	10,146,690	12,919,377
固定資産合計	91,439,032	93,179,079
資産合計	127,427,490	130,738,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,472,758	2,063,348
短期借入金	237,336	236,736
1年内返済予定の長期借入金	734,707	886,573
リース債務	293,502	300,981
未払法人税等	128,791	266,902
賞与引当金	634,691	404,335
役員賞与引当金	96,055	111,496
製品補償損失引当金	148,460	141,977
その他	1,381,335	2,299,415
流動負債合計	5,127,639	6,711,767
固定負債		
長期借入金	5,991,294	5,810,565
リース債務	3,003,643	2,920,349
繰延税金負債	9,278,394	10,144,818
役員退職慰労引当金	509,560	483,414
その他の引当金	124,869	117,653
退職給付に係る負債	930,637	903,456
その他	163,721	164,170
固定負債合計	20,002,120	20,544,427
負債合計	25,129,759	27,256,195
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,100,036	7,100,036
資本剰余金	30,225,361	30,225,361
利益剰余金	56,729,713	55,948,194
自己株式	△38,280	△38,506
株主資本合計	94,016,830	93,235,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,084,638	5,964,908
為替換算調整勘定	△557,379	△489,459
退職給付に係る調整累計額	△135,821	△126,974
その他の包括利益累計額合計	3,391,437	5,348,474
新株予約権	625,511	625,511
非支配株主持分	4,263,952	4,272,973
純資産合計	102,297,730	103,482,045
負債純資産合計	127,427,490	130,738,240

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	11,652,443	9,318,475
売上原価	7,186,989	6,267,912
売上総利益	4,465,453	3,050,562
販売費及び一般管理費	2,961,255	2,835,838
営業利益	1,504,198	214,723
営業外収益		
受取利息	9,761	13,126
受取配当金	1,474	1,351
為替差益	—	15,078
補助金収入	21,787	13,160
その他	58,606	101,752
営業外収益合計	91,630	144,468
営業外費用		
支払利息	26,202	26,060
売上割引	11,667	4,191
持分法による投資損失	1	4,548
為替差損	51,897	—
その他	7,286	12,102
営業外費用合計	97,055	46,903
経常利益	1,498,773	312,287
特別利益		
固定資産売却益	1,501	—
特別利益合計	1,501	—
特別損失		
固定資産除却損	3,748	3,423
役員退職特別加算金	—	37,040
特別損失合計	3,748	40,463
税金等調整前四半期純利益	1,496,526	271,824
法人税、住民税及び事業税	333,157	199,618
法人税等調整額	618,791	△125,700
法人税等合計	951,949	73,917
四半期純利益	544,576	197,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	161,804	16,793
親会社株主に帰属する四半期純利益	382,771	181,113

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	544,576	197,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△532,878	1,880,269
為替換算調整勘定	△568,065	47,459
退職給付に係る調整額	6,099	10,859
その他の包括利益合計	△1,094,844	1,938,588
四半期包括利益	△550,267	2,136,495
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△606,707	2,138,150
非支配株主に係る四半期包括利益	56,440	△1,655

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,888,209	1,825,412	3,938,822	11,652,443	—	11,652,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	900,579	8,067	65,823	974,470	△974,470	—
計	6,788,788	1,833,480	4,004,645	12,626,914	△974,470	11,652,443
セグメント利益	1,417,892	364,389	148,462	1,930,744	△431,970	1,498,773

- (注) 1. セグメント利益の調整額△431,970千円には、セグメント間取引消去25,322千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△457,293千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 日本地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める中国の売上高1,376,214千円が、北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高1,529,642千円が、欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツの売上高1,583,992千円が含まれております。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,035,333	1,307,164	2,975,976	9,318,475	—	9,318,475
セグメント間の内部売上高 又は振替高	722,396	636	8,186	731,219	△731,219	—
計	5,757,730	1,307,800	2,984,163	10,049,694	△731,219	9,318,475
セグメント利益又は損失(△)	912,002	97,691	△46,633	963,060	△650,772	312,287

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△650,772千円には、セグメント間取引消去△173,416千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△477,356千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高1,122,637千円が含まれております。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	4,872,331	△2.2
	メカトロニクス製品	934,009	△37.8
北米	減速装置	570,159	△26.1
	メカトロニクス製品	358,229	3.1
欧州	減速装置	1,567,282	△31.4
	メカトロニクス製品	469,161	△42.3
合 計		8,771,173	△18.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。  
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。  
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	4,155,942	71.1	2,606,516	△31.3
	メカトロニクス製品	704,455	△6.4	291,584	△41.0
北米	減速装置	906,754	△5.3	1,543,654	△29.3
	メカトロニクス製品	947,693	81.9	1,106,276	14.6
欧州	減速装置	2,347,007	14.6	2,870,244	△18.7
	メカトロニクス製品	718,274	△25.7	755,554	△56.6
合 計		9,780,127	27.4	9,173,832	△27.8

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。  
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。  
 6. 受注残高は、当第1四半期連結累計期間において日本セグメントを中心に発生した前四半期以前の受注分に係る124,235千円の受注取り消し額を差し引いております。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	4,300,807	△14.4
	メカトロニクス製品	734,526	△6.7
北米	減速装置	825,599	△27.0
	メカトロニクス製品	481,565	△31.5
欧州	減速装置	2,313,393	△17.8
	メカトロニクス製品	662,582	△44.3
合 計		9,318,475	△20.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第1四半期連結累計期間	
	販売高（千円）	割合（%）
株式会社羽根田商会	1,138,035	12.2

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
4. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。  
5. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
6. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## (2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,975,976	1,307,164	1,056,832	5,339,973
II 連結売上高(千円)	—	—	—	9,318,475
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	31.9	14.0	11.3	57.3

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2. 各区分に属する主な国又は地域  
(1) 欧州……ドイツ  
(2) 北米……米国  
(3) その他の地域……中国、韓国、台湾、オセアニア  
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。